

経済学研究科の学位論文について

修了を希望する場合は、指導教授の許可を得た後、以下の手順で学位論文または特定課題研究を提出すること。なお、「学位規程」（本誌 45 ページ～）及び「経済学研究科の学位に関する細則」（同 79 ページ）も併せてよく読み、提出に際しては不備のないようにすること。

手続		修士論文	特定課題研究	博士論文
論文題名届	締切	11月30日		6月30日または1月31日
	受付	教務課の窓口		
	注意事項	※所定用紙は事前に教務課で受け取り、必要事項を記入しておくこと。		
学位論文	締切	1月31日		9月30日または3月31日
	受付	教務課の窓口		
	提出書類 および 注意事項	1. 論文 3通	1. 特定 課題研究 3通	1. 論文 3通
		※自署のこと。 ※英語以外の外国語による論文を提出するときは、邦語訳文を添付すること。		※自署のこと。 ※英語以外の外国語による論文を提出するときは、邦語訳文を添付すること。 ※必要に応じ参考論文(3部)及び共同研究者の同意書(書式自由・1部)を添付すること。
		2. 要旨 3通		
		※A4用紙にワープロで作成のこと。(書式自由) ※外国語による要旨を提出するときには、邦語訳文を添付すること。		※所定用紙を事前に教務課で受け取り、ワープロで作成のこと。 ※外国語による要旨を提出するときには邦語訳文を添付すること。
		3. 学位申請書		3. 学位申請書 4. 論文目録 5. 履歴書 ※所定用紙は事前に教務課で受け取り、必要事項を記入しておくこと。

- * 論文及び特定課題研究の提出期限は厳守されるので、論文等作成にあたっては、早期に準備を進めておくことが望ましい。
- * 修士の口頭試問は原則として論文提出後 2 月末までに行う。
- * 論文等題名・論文等提出日が土曜日・日曜日の場合は月曜日とする。ただし、月曜日が休日となる場合は、火曜日とする。